



暑き日を 海にいれたり 最上川 松尾芭蕉



← 本園の HP。
カラー版で拡大して
ご覧ください。

あまりの暑さをもたらし太陽を冷やすように海に沈んでいく景色を詠んだ句です。毎日体温を超えるほどの猛暑が続いています。溶けるどころか、体内のたんぱく質が凝固しそうな勢いですね。そんな中でも、登園してきている博愛っ子たちはとても元気に過ごしています。なるべく冷房漬けにしたくない、思い切り体を動かして活動させたいと、先生たちが工夫して、**暑さを吹き飛ばす、夏ならではの楽しい活動**を用意してくれているので、猛暑さえも満喫しています。夏休み期間中はみんな制服ではないので新鮮ですね。氷の中に埋め込まれているおもちゃを掘り出したり、思いっきり水遊びをしたり、室内水族館を作ったり、夏祭りごっこ遊びに興じたり…。炎天下の園庭で遊ぶことは難しい日々ですが、生き生きとした表情を見せてくれています。

おれは かまきり
かまきり りゅうじ
おうなつだぜ
おれは げんきだぜ
あまり ちかよるな
おれの こころも かまも
どきどきするほど
ひかっているぜ
おう あついぜ
おれは がんばるぜ
もえる ひを あびて
かまを ふりかざす すがた
わくわくするほど
きまつてるぜ
(工藤直子「のはらうた」より)



■ 2日(水)、ばら組さん合同で、まさに夏の風物詩、「スイカ割」を楽しんでいました。そういえば最近はしていないなあ……。とても盛り上がっていましたよ♡♡♡ なんと、最後の一撃は、飛び入り参加の塚原保育教諭が！ みんな美味しくいただきましたとさ～。



■ 1日(火)～3日(木)の3日間にわたり、「大詔間小学校・中川副小学校校区幼小連携事業」の一環として、「博愛の里こども園保育参観」がありました。両小学校から先生方が数名ずつ計22名来園され、園長・副園長からの説明、質疑応答等をした上で、子供たちのいきいきとした活動ぶりや、それを指導している先生方のきめ細やかな保育ぶり、工夫、目配りや心配り等を参観していかれました。夏まつりごっこのお客さんにもなってくれました。兄弟児と挨拶したり、園の雰囲気を感じてもらった有意義な会となりました。

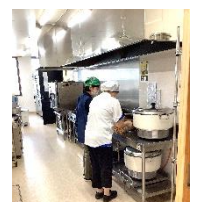


来週9日(水)
は登園日。
制服です。



■ 7月28日（金）に今町副理事長より連絡を受け、旧園舎跡地に行ってみると、駐車場内は貸与している桜樹会の方で除草されていましたが、**その周辺の里道**がきれいに除草され、除草シートで覆ってありました。地域の方の働きかけで、管轄である南部建設事務所が施行されたとのこと。すっきりとなっていて良かったです。

■ 28日（金）、ばら1・2組さんで**ディキャンプ**を行いました。「**普段できない体験を、友達と一緒に楽しみ、自立心や協調性を育てる**」という目的で行いました。熱中症警戒アラートが発表されている中でしたので、当初予定していた「じゃぶじゃぶ池で遊ぼう」はやむなく中止となりましたが、その活動に負けないくらいの活動が用意され、子供たちは心から楽しんでいました。子供たちの進行による「始まりの集い」で、園長先生から出していた課題「家の人に、今日の思い出を、3つ（以上）、話をする」の3つの内容を、「終わりの集い」で蒲原保育教諭が質問していましたが、たくさんの手が挙がり、代案だった「かき氷」や「水風船合戦」もその中に入っていました。もちろん、友達と力を合わせて作った「夕食作り」も！ 気になるそのお味は、カレーライスもサラダもとても美味しくて、みんな普段より早く食べ終わり、何杯もお替りする子もいて、こちらが心配するほどでした。家でも人参やジャガイモの皮むき、玉ねぎの角切り、きゅうりのスライス、レタスの水洗いなどのお手伝いをさせてみてください。自分が作った料理は思い入れがあって、いつもより美味しく感じ、好き嫌いが無くなるかもしれません。家の人から「美味しい！」と言ってもらえるとなおさらですね♡ たくさん写真を撮りすぎて、ここに掲載する写真を迷ってしまいましたが、代表して数枚。雰囲気を感じてください。



この間、徳洲副園長がカレー作り。美味しくな～れ！



楽しい時も、花火でフィナーレ。眠い目をこすりながらも名残惜しい……。

